

大阪府立水都国際中学校・高等学校の実践

～一人ひとりの主体性に寄り添い、多様性を活かす学びの支援～



水都国際は、国家戦略特区制度を活用した全国初の公設民営（設置者は大阪府で、運営は学校法人大阪YMCAが行っています。）の中高一貫教育校です。国際バカロレア認定校でもあります。「社会に貢献する共創力をみがく」という教育目標のもと、これまでにない新しい学校を教員も生徒も共に創っている学校です。教員の3分の1が外国籍で、教職員にも多様性のあるユニークな学校です。

ホームページ <https://osaka-city-ib.jp/>

今回の研修では、2人の先生をお招きして、日本の最先端の学校で実際にどのような授業が行われているのか、先生方はどのような思いで日々の授業を行われているのか、実際に参加者に生徒になってもらって、授業を体験していただき、感じたことを参加者との対話を通して共有できれば、と思います。一人ひとりの主体性に寄り添い、多様性を活かす学びとはどのようなものか、教育に携わるすべての人にとって、ヒントを必ず得られる、絶好のチャンスだと思います。一人でも多くの方に、参加していただき、学びを深めましょう。

※本研修会は、学校心理士資格更新ポイント(BI)対象研修です。

Jeremiah Sawma

(ジェロマイヤ ソーマ) 先生より

現在水都では、理科主任そして、学年主任をしています。アメリカと日本の学校の両方の教師経験があります。様々な支援が必要な生徒に対して、これまで自身が行ってきたことを、皆さんと共有できればと思っています。短時間ですが、私が実際に授業を行い、生徒になったつもりで体験していただければ、と思います。

また、アメリカと比較における日本の教育について、様々な教職員とチームとして働くことなどに対して、皆さんと共有できればと思います。

みなさんと一緒に学べることを、とても楽しみにしています。

藤田 勝如(まさゆき) 先生より

「つくる」ことは誰にでもひらかれた自己に潜り、他者を汲み、世界の複雑性を理解するために適した学び方です。また、「探究」は問題発見から解決までの過程を一人ひとりの主体性に寄り添い進めていく学び方です。

私は「つくる」ことを軸とした探究的な学びの実践を現在まで構想し実施してきました。

本研究会では前半に「つくる」ことを軸とした探究的な学びの実践例の共有をさせていただいた上で意見交換を行い、後半に国際的な探究型学習プログラムである国際バカロレア（IB）教育の一部を体験いただく形で進めていくことを考えております。素晴らしい機会をいただいたことに感謝し、皆さんと共に学び合う時間になればと思っています。

【日 時】 2024年3月17日（日） 9:00～12:00

【場 所】 オンライン研修 ZOOM のみ

【参 加 費】 会員 1,000円（早大生 無料・学外生 500円）

一般 3,000円（早大生 1,000円・学外生 1,500円）

【申込方法】 右のQRコードより、お申し込みください。

【お問い合わせ】 dev-dis-office@list.waseda.jp

（インクル学会事務局）

